

令和 4 年度 下 半 期 指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 シ ー ト

●施設の概要

施設名	加納児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市加納高柳町1丁目1番地 岐阜市立加納西小学校 敷地内		
指定管理者名	社会福祉法人 和光会		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料金制	☐ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,355,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造平屋建 ◇敷地面積:1,008.00㎡ ◇延床面積:348.27㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、静養室、会議室、事務室		

●利用状況

		R4下半期	R4上半期	R3下半期	R3上半期	R2下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	6,286	5,911	4,374	2,582	3,815
	移動児童館利用者数	393	215	131	243	0
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※13(11)	※10(8)	※4(2)	※5(3)	0
	開館日数(単位:日)	151	155	151	94	150

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画どおり実施 ②所長(常勤職員)、常勤職員1人、非常勤職員4人の合計6人配置(保育士資格は5人、児童厚生員資格は所長を含め3人、教員資格は1人) ③児童センターのお便り「はみんぐ」は、乳幼児用と児童用の2部を毎月発行・配布した。【加納西校区自治会回覧・小学校(5校)・豊学校・中学校(1校)・幼稚園・認定こども園(3園)・公民館(4館)・南部コミュニティセンター・ドリームシアター岐阜・南市民健康センター・加納西郵便局・放課後児童クラブ(4クラブ)】また、お知らせは、法人(和光会)のホームページに掲載して周知している。 ④常時、ご意見箱を設置するとともに、利用者には、手配りアンケートを実施し、素早い問題の解決に努めた。 来館・退館時に声をかけ話しやすい雰囲気づくりを心掛けた。アンケート結果は幼児室と図書学習室に掲示した。 ⑤新型コロナウイルス感染防止対策の為、対策マニュアルに従って事業計画書に基づく事業を実施した。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施 ②新型コロナウイルス感染防止の為、利用者が使用した玩具はすぐにアルコール消毒を実施した。アルコール消毒できない玩具に関してはオゾン式保管庫を使用して除菌を行い感染対策を徹底した。毎回の片付け時に破損等の点検を実施した。週2回、就労促進事業清掃班による清掃を実施した。病害虫防除マニュアルに沿って草取りや落ち葉を掃く事で風通しや日当たりをよくして環境整備を含め衛生管理に取り組んだ。 ③普段から省エネ(適正室温の設定による節電)や経費の縮減に努めた。 ④専門業者による遊具点検を、年2回実施した。 玩具の破損は、おもちゃ病院ぎふに修理依頼した。また、施設修理等は指定管理者(本部)または、法人統括事業所長に修理依頼して施設の維持管理に努めた。施設警備業務は日本ガード株式会社が安全維持管理し随時巡回点検を行い、異常箇所の有無確認をしている。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①ヒヤリハットを記入する事で、日頃から職員が小さな気づきを意識した。全職員が意識することで危険な箇所を点検し、速やかに修繕を実施した。 ②修繕については指定管理者(和光会本部)の営繕職員等と一緒に、安全に利用できるよう努めた。

危機管理 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①～③のすべてにおいて、岐阜市と法人本部が作成したマニュアル等に沿って実施した。(全職員で、育成研修課からの年間研修計画書に沿って、個人情報・コンプライアンスなどの研修を行った)また、法人内のリスクマネジメント研修に参加し他の職員に伝達講習を行うことで職員間の認識強化を図った。ヒヤリハット記入を強化し周知することで事前の事故や苦情の防止に努めた。
--------------	----------------------------------	--

●利用者評価

利用者アンケートの 実施状況	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 期間: 令和5年2月5日～令和5年2月21日 回答者数: 55人 <小・中・高校生用アンケート> 期間: 令和5年2月5日～令和5年2月22日 回答者数: 48人(小学: 1年6人、2年10人、3年10人、4年7人、5年0人、6年4人) (中学: 1年0人、2年11人、3年0人)(高校: 1年0人、2年0人、3年0人)
利用者アンケートの 実施結果	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 【校区】 加納西(16人)、三里(10人)、加納(7人)、厚見(7人)、茜部(4人)、徹明(3人)、市橋(3人)、鶯(2人)、その他市内(3人) 【年齢】 10代(0%)、20代(13%)、30代(69%)、40代(16%)、50代以上(2%) 【利用頻度】 初めて(9%)、ほぼ毎日(0%)、週2～3回(7%)、週1回(15%)、2週に1回(38%)、月1回(24%)、その他(7%) 【来館相手】 子(93%)、孫(2%)、友人(5%)、その他(0%) 【子・孫の年齢】 0歳(28%)、1歳(42%)、2歳(16%)、3歳以上(14%) 【来館方法】 徒歩(46%)、自転車(7%)、自家用車(47%)、公共交通機関(0%)、その他(0%) 【何で知った】 ホームページ(46%)、広報紙・チラシ(5%)、学校(0%)、保育所・幼稚園(2%)、知人・友人(20%)、ぎふし子育て応援アプリ(4%)、ソーシャルメディア(0%)、その他(23%) 【評価】 (あいさつ) 満足(96%)、ほぼ満足(2%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい) 満足(96%)、ほぼ満足(2%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応) 満足(94%)、ほぼ満足(2%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(2%) (利用しやすさ) 満足(63%)、ほぼ満足(24%)、普通(11%)、やや不満(2%)、不満(0%) (整理整頓) 満足(83%)、ほぼ満足(13%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(2%) (清潔感) 満足(87%)、ほぼ満足(7%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(4%) (換気) 満足(85%)、ほぼ満足(7%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(4%) <小・中・高校生用アンケート> 【学校名】 加納西小(28人)、陽南中(10人)、附属小(7人)、厚見小(2人)、その他市内(1人) 【学年】 小学: 1年(13%)、2年(21%)、3年(21%)、4年(15%)、5年(0%)、6年(8%) 中学: 1年(0%)、2年(22%)、3年(0%) 高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(19%)、毎日(6%)、週4・5回(6%)、週2・3回(4%)、週1回(19%)、その他(46%) 【来館相手】 ひとり(14%)、友人(62%)、兄弟姉妹(2%)、父母(16%)、祖父母(2%)、親戚(4%)、その他(0%) 【来館方法】 徒歩(31%)、自転車(52%)、自家用車(0%)、バス・電車(17%)、その他(0%) 【好きな遊び】 卓球(28%)、ドッジボール(27%)、けん玉(14%)、カードゲーム(8%)、カロム(8%)、オセロ(6%)、その他(9%)

利用者からの
要望・苦情と
対処・改善

<保護者>

○ボール、車の貸し出しをして欲しい。
・年齢に合わせた遊びが広がるよう、さっそく注文いたしました。活発な遊びはどうしてもけがにつながることもあります。遊び方など、安全に使用できるようみなさんのご協力をいただきながら進めさせていただきたいと考えています。揃い次第、時間や場所を決めて出す予定です。
○夏休みもクラブがあって欲しい。
・新型コロナウイルス感染症感染予防のため、小学生以上の長期休暇中は接触をなるべく避けるため、開催を見合わせていました。今後、新型コロナウイルス感染症対策が緩和されることもあり、岐阜市と相談させていただきながら、安全に遊べるクラブを実施できたらと考えています。
○クラブの申込みの時だけでも駐車場を増やして欲しい。駐車場を増やしてほしい
・和光会が指定管理を受けさせていただいてから、現在の駐車場を借りることとなりました。みなさんのご協力をいただいで、日々感謝しています。岐阜市にもご相談させていただいていますが、新しい駐車場は難しいという現状ですが、引き続き岐阜市に要望していきます。小さなお子さんを連れてのお出掛けは大変だと思います。当館としてできることとして、加納めぐりバスのバス停を近くに移動していただく交渉をさせていただきました。今後もなにかできることは積極的に探していきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
○門の施錠のやり方を分かりやすくして欲しい。
・大切なお子さんの命を守る門の施錠です。簡単な仕組みになっているので、わからない方は遠慮なさらず職員にお声をかけてください。実際に一緒に門の開閉をわかりやすくお伝えいたします。
○掃除とクラブの時間が重ならないようにして欲しい。
・ワークサポートあすなろの方々が岐阜市にある様々な施設を回って清掃してくださっています。たくさんの施設を回られるので、時間等乳幼児クラブと重なることもあります。私たち職員もご不便にならないよう気を付けます。お気づきの点や不都合なことがありましたら、お伝えください。
○手洗いをするのであれば、おもちゃは自由に取って遊べるようにして欲しい。
・今は棚に入りきらないおもちゃを貸し出しという形で提供していますが、少しずつ選別し目の前におもちゃを自由に選ぶ方法に変えていく計画を立てています。
○お絵描きの紙とクーピーを用意して欲しい。
・幼児室は0歳から就学前までの乳幼児親子が利用する部屋になっています。尖ったペン状のものが年齢によっては危険なものになることも考えられます。令和5年4月から、利用状況や職員配置をみて可能な時に『つくってあそぼう』という手作りおもちゃ等工作がクラブ以外の時間でもできるよう計画しました。安全により楽しめる時間を過ごしていただけたらと職員一同、皆さんのご来館をお待ちしています。
(クラブへの意見)
○1ヶ月に1回のクラスの為に申し込みは大変なので、3ヶ月や半年単位にして欲しい。
・定員が限られているため、少しでも参加してくださる方に応じた策としてこのような形式をとらせていただいています。今後は、申込時に楽しめる活動を計画していますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
○月に2回クラブ参加ができるようになるといい。
・現在、定員や利用時間制限等ある中での開催ですので、少しでも多くの方に参加していただけたらとこのような対応をさせていただいております。今後の動向に合わせ、岐阜市と相談させていただきながら 定員や利用時間等変更させていただきたいと考えております。
○いろいろなあやし方を知ることができてよかった。
・育児のあれこれ、保護者の方と共感させていただけたらと日頃から職員一同取り組んでいます。また、知りたいこと、やってみたいこと等どんどん聞かせてください。
○楽しかった
・ありがとうございます。楽しい時間を共に過ごさせていただけるよう、努めてまいります。

<児童>

○毎回の折り紙教室が楽しみ。
(回答)折り紙の先生は、みんなが折りやすいように毎回工夫して指導していただいています。これからも楽しみにしてください。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業（行事）等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施（リサイクルやリユース、節水・節電など）	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員（施設が児童センターの場合は体育指導員）を1人以上配置（このうち最低1人は常勤職員とすること）	S	A	A
		⑪スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	S	S
		⑬リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理（リスク）や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）、地元住民の活用（雇用又はボランティア等）	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加（地元行事への参加）又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	①全体 ・下半期も、岐阜市子ども支援課と法人の指導を受けて、引き続き新型コロナウイルス感染症感染対策の徹底を継続した。特に、玩具や遊具・室内の消毒をする事で玩具の破損や遊具の壊れている場所に素早く気づくことが出来、大きな怪我や事故に繋がらなかった。(ヒヤリハット報告書で職員間の共通理解をする) ・加納西校区から、季節の花を約40株いただき花を植え替えている。花の良い香りや色彩などを五感で感じる事が出来た。また毎朝、職員が敷地内の草取りや樹木の剪定を病害虫等対策も兼ねて行う。 ・岐阜県児童館連絡協議会児童館職員等研修会など各種研修に参加した。 ②子育て支援事業 ・乳幼児クラブは申し込み制を継続し人数制限と時間短縮をして開催した。 - また、午後に開催していた運動遊びを午前にし、参加しやすいものと改善した。 ③児童健全育成事業 ・11月3日(木・祝)にジオラマ鉄道模型展示を行った。密になることを避けて1時間単位の予約制にした。人数が少ない場合は飛び入り参加も受け入れ喜ばれた。鉄道模型が大好きな子どもや電車が大好きな親子が集まった。精巧に出来た模型を走らせる事で、「列車の運転士になった気がした」と親子で話す声が聞こえた。動く電車を身近で見ることが出来、動物や公園などの小さな模型があって、初めてジオラマ鉄道模型を見る人も楽しむことが出来て好評であった。(新規事業) ・3月21日(火・祝)に染物遊びを行った。地域の方よりいただいた「くちなしの実」があったので、自然のものでどのように染まるのか体験した。参加した児童はもちろん、保護者の方も意欲的で、親子の触れ合いの時間になったのではと考えている。(新規事業) ・児童の玩具の片付ける入れ物を改善した。オセロやドミノ、立体4目並べなどは玩具の数が多く、片づける時は、児童に必ず数えて返してもらっていた。数えることが苦手な児童は職員が付いて、1つひとつ数えていたが、時間がかかる点がマイナスであった。片付けの工夫として、仕切りを作った枠に入れることで見ただけで無いたがすぐにわかり、片づけの時間が短縮できた。また、数えるのが苦手な児童にも説明しやすくなった。今回の業務改善で片付け方の見直しができ、児童と遊ぶ時間が多くなって良かった。 ・下半期の子ども運営委員会(毎月第1土曜日)も、地元の陽南中学校2年生が運営委員として活動してくれた。11月に新規で行ったジオラマ鉄道展示会時に、利用者を積極的に誘導してくれた。また、12月のクリスマス会では、サンタクロースの衣装でビンゴゲームを行い盛り上げていた。今期も色々な行事の時にリーダーシップを発揮していた事が良かった。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	・前年同様に、来館した子どもに読みたい本アンケートを実施した。読みたい本の1位を令和5年1月に購入した。コロナ禍で児童の遊びが制限がされている中、図書学習室は、読書好きの子ども達には楽しい居場所になった。年に1回子どもと一緒に本の見直しが出来ることから今後も取り組んでいく。 ※購入本:もっとくらべる図鑑3冊 ・児童から要望で、ドッジボールや卓球をしたいと言う意見があった。職員で話し合った結果、土曜日・日曜日・祝日の午後は、卓球遊びを取り入れたため、親子で卓球をしたいと遊びに来館される方がいる。また、平日はドッジボール遊びを取り入れた。時間は30分(途中で給水タイム有り)。児童は、卓球遊びもドッジボール遊びも身体を動かすのが大好きで好評である。
今後の取組み	・今後、新型コロナウイルス感染症の対策が緩和される方向となるが、児童センターは妊婦や乳幼児から18歳が利用できる異年齢の居場所であるため、手洗いや消毒、換気などの日常の衛生管理に努め、引き続き安全を第一に考えて取り組む。 ・令和5年度の乳幼児クラブや健全育成活動は、名前を新しく変え内容も少しずつ見直し、より参加しやすい活動を目指す。児童センターは運動に特化した場所であるため、そのような活動を積極的に取り入れる。(縄跳びチャレンジ等) - 一方で新型コロナウイルス感染症の流行により、児童の体力低下がみられるため、常に児童の様子を見逃さず職員間で共有し、変更が必要であれば柔軟に対応していきたい。

●所管課の意見

○児童がおもちゃを片付けやすいように改善を行ったり、母親クラブと協働でジオラマ展示会を実施したりするなど、業務改善や特徴的な新規事業の実施に努めている。

○地域の文化祭に参加したり、地域の方に折り紙教室や裁縫などのボランティア講師を依頼するなど、地域と積極的に連携して事業を実施している。

○法人内や外部の研修に加え、児童センターの職員内の研修も行うなど、各種研修を積極的に実施している。

●指定管理者評価委員会の意見

運営状況としては問題ない。

コミュニティバスのバス停の移動など、利用者の利便性向上のため行政と相談を行った点が非常に評価できる。

玩具の片づけにおける改善やジオラマ展など、業務改善や新規事業の実施に努めていた点が評価できる。